

防災会向け

ボウサイ通信

平成31年1月号

発行：豊橋市防災危機管理課

電話：51-3126

平成30年
10月1日発生

台風24号 停電被害 想定外

最大 市内 117,600 戸

7割以上の世帯

日本列島を縦断し、各地に被害をもたらした台風24号。ここ豊橋にも過去最大級の被害をもたらしました。豊橋市には平成30年9月30日深夜に最接近し、各地で停電が発生しました。当初はすぐに復旧するだろうと思っていた方も多かったのではないのでしょうか。

台風が過ぎ去り早朝になっても停電が続いたことは多くの方にとって「想定外」のことではなかったでしょうか。

停電ところにより断水も

停電によりポンプが作動せず、断水を余儀なくされた世帯も多くありました。実際に電気、水道が使えない生活を強いられ、大変お困りだったと思います。市では中部電力と連携し、市民の皆様へ情報提供を行いました。また、スーパーやコンビニの食料が品薄状態で、料理もできない状況から、応急給水や市保管の備蓄非常食の配布などを行いました。

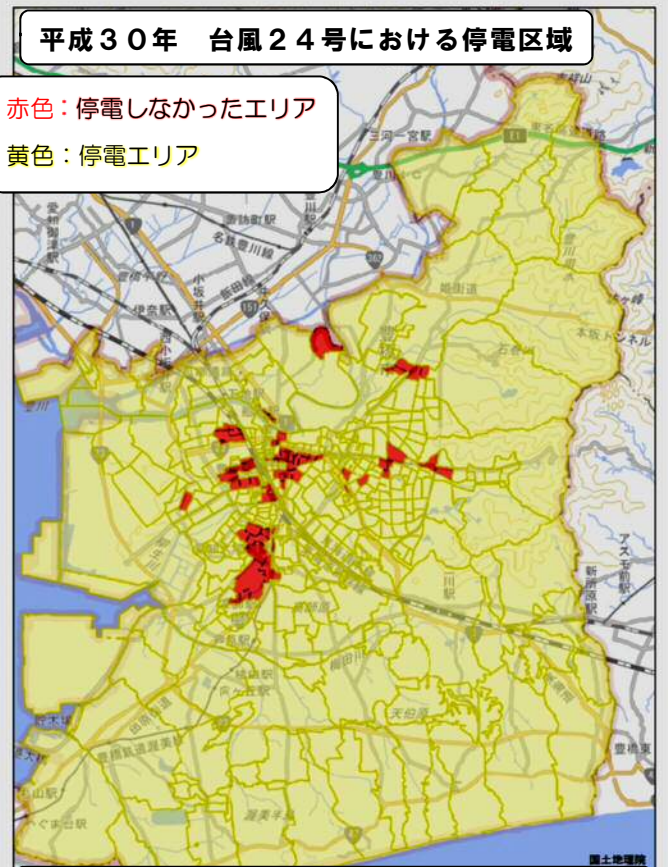
応急給水は10月1日に145世帯、2日に24世帯の延169世帯。備蓄食料の配布は1日256世帯801名、2日に194世帯677名の延450世帯1478名。携帯電話等の電子機器の充電のための市民館の開放には、合計で33名の方が利用されました。

最長で復旧までに70時間以上かかってしまったエリアもあり、約3日間の停電で水道、電気のありがたさを強く感じ取れたと思います。これで済んだと思わず、大災害に備え、より準備を進めてください。

平成30年 台風24号における停電区域

赤色：停電しなかったエリア

黄色：停電エリア



豊橋市内ほぼ全域といえる広範囲で停電が発生

★停電情報★

市内小中高校	・・・全77校中	43校
校区・地区市民館	・・・全71館中	35館
水道施設(加圧所)	・・・全8施設中	4施設
市施設	・・・160施設中	59施設
医療施設	・・・	95施設
信号	・・・	380カ所

この教訓を次に...

自助の推進

皆さんにとって今回の停電はまさに「想定外」だったのではないのでしょうか。多くの方が非常持出袋を準備されていると思いますが、何が必要で、何が足りないのか改めて考えるきっかけとして欲しいのです。最近では携帯電話で情報を得る方が多く、欠かせないアイテムです。停電中でも充電できるモバイルバッテリーの備えもご検討ください。ソーラー充電できるものや、携帯電話3回分以上の充電可能な容量の電池もあります。またUSBにより小型の電化製品も稼働できる優れたものです。南海トラフ地震でも停電被害が想定されています。一度調べてみる価値ありですよ。



飲料水、食料はもちろんのこと、携帯充電用モバイルバッテリーなども備えておく大変役立ちます。

豊橋市より お願い

- ・ **停電の予防** 自宅まわりの風で飛びそうなものを撤去、固定してください
- ・ **停電情報の確認** は、**中部電力**にて確認してください

市役所の災害対策本部(51-2055)や防災危機管理課(51-3116)などに「停電はいつ復旧しますか?」という、お問い合わせがたくさん寄せられました。大変お困りであったかと思いますが、人命に関わる緊急的な通報もありますので、極力控えていただき中部電力の情報でご確認くださいますようお願いいたします。

中部電力 豊橋営業所
0120-985-633

中部電力 停電

検索

★電話は停電時には大変込み合いますが、ホームページで情報収集して下さい



大崎校区/大崎町



防災井戸の確認もしてみてください



大崎校区の大崎町では、災害時に使える生活用水として防災井戸に登録されている農業用水井戸(市指定飲料水)から水を汲み上げ、独自の給水設備にて配給できるように訓練を行いました。大型の発電機を用いてポンプを作動させ、停電、断水時にも使えるように考えられています。

ホースで分岐させた地下水を、水道蛇口10個を有する手作り機材につなげ、住民が使える非常用水道を完成させました。知恵とアイデアで作上げた地域独自の設備の完成です。防災には欠かすことができない非常時の応用力。多くの地域でもお手本にして欲しい活動です。

防災とボランティア週間
パネル展示

1月4日(金)
～18日(金)

豊橋市役所 東館1階市民ギャラリー
～是非、ご覧ください～

豊橋市防災キャラクター

「**ボウサイマンズ**」

応援よろしく申し上げます!

